

Title	懷徳堂 News Letter No.2
Author(s)	
Citation	懷徳堂 News Letter. 2011, 2, p. 1-4
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23353
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

懐徳堂 News Letter

懐徳堂展について

平成22年(2010)、大阪大学は大阪歴史博物館・(財)懐徳堂記念会との共催で「懐徳堂展」を開催しました。

これは、懐徳堂記念会が創立100周年を迎えたのを記念して企画された展示会で、2ヶ月におよぶ懐徳堂貴重資料の展示は初めての試みとなりました。



大阪歴史博物館外観

懐徳堂研究センターでは、展示資料の選定、点検、搬出の準備、大阪歴史博物館での展示作業、期間中の一部資料の入れ替え、撤収作業などに全面的に協力し、無事、展示会を終えることができました。

懐徳堂展を含む常設展の入場者数は、38,425人(一日あたり801人)。このうちの何割かの方は懐徳堂展にお越しいただいたものと思われま

す。ご観覧いただきました方、展示作業にご協力いただきました多くの方々に厚く御礼申し上げます。



「懐徳堂展」(8階特集展示室)の様子

○懐徳堂展

期間／2010年10月27日～12月20日

会場／大阪歴史博物館8階特集展示室

○懐徳堂展関係の新聞報道

平成22年11月30日(火) 読売新聞朝刊「懐徳堂精神、再び」

平成22年12月2日(木) 毎日新聞朝刊「懐徳堂を振り返る」「医書や天体模型など」

平成22年12月3日(金) 産経新聞朝刊「大阪町人の学問・道徳精神」「天体模型など50点」

平成22年12月7日(火) 読売新聞夕刊「大阪に息づく『知』の精神」「懐徳堂再興100年資料展や講座開催」

懐徳堂研究センターの業務

1. 懐徳堂に関わる調査・研究、資料の収集・作成（デジタルコンテンツを含む）
2. 『懐徳堂研究』（年1回定期）、パンフレット、ニュースレター（不定期）等の広報媒体の編集・刊行
3. 懐徳堂研究の総合サイト「WEB懐徳堂 (<http://kaitokudo.jp/>)」の管理運営
4. 学内外における懐徳堂資料の展示、講演会などの開催
5. 懐徳堂記念会の事業に関わる資料調査等の協力
6. 本学附属図書館および総合学術博物館の業務に関わる懐徳堂関係資料の調査等の協力

懐徳堂研究センターQ&A

Q 懐徳堂について取材するにはどうしたらよいですか？

A 本センターにお問い合わせ下さい。専任職員は配置されていませんが非常勤職員がいますので、まずはお電話（06-6850-5088）などでお問い合わせ下さい。その内容に応じて、適切な教員・機関をご紹介します。

Q 「懐徳堂文庫」所蔵の貴重資料を閲覧するにはどうしたらよいですか？

A 懐徳堂に関する貴重資料は、一部を除き、大阪大学附属図書館に配置・集中管理されています。閲覧等の手続きについては、附属図書館利用支援課（〒560-0043大阪府豊中市待兼山町1番4号、06-6850-5069〈FAX〉）へお問い合わせ下さい。

Q 懐徳堂の講座を受講するにはどうしたらよいですか？

A 懐徳堂記念会の春秋講座・古典講座は、財団法人懐徳堂記念会が主催しています。問い合わせ・参加のお申し込みは、懐徳堂記念会 (<http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitokudo/>) へお願いします。

Q 大阪大学21世紀懐徳堂と懐徳堂研究センターとはどう違うのですか？

A 21世紀懐徳堂は、大阪大学が提供する社会貢献活動、「社会学連携」事業を推進する組織です。懐徳堂に特化した事業（教員研究活動）を行っているわけではなく、HP (<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/>) で、大阪大学全体および各部署の社会活動を広報しています。

※その他、詳細は懐徳堂研究センターHPをご覧ください。